



2020. 9. 30

静岡県シェアサイクル事業「PULCLE」レンタルステーションの設置

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、SDGs への取り組みの一環として、静岡市が推進する官民連携事業「PULCLE」に参画し、レンタルステーションを設置しましたので、その概要をご案内します。

1. 設置日 9月30日（水）

2. 目的

- 「PULCLE」は、SDGs が掲げる 17 の目標のうち、「すべての人に健康と福祉を」「住み続けられるまちづくりを」「気候変動に具体的な対策を」に関連が深く、地域社会の持続的な発展を支援する公共性の高い事業です。
- また、本事業は、現在、静岡銀行が推進する第 14 次中期経営計画「COLORs ～多彩～」で掲げる 10 年ビジョン「地域の未来にコミットし地域の成長をプロデュースする企業グループ」の実現に資する取り組みでもあることから、事業への参画を行うこととしました。

3. 設置概要

○静岡市内の 3 店舗に合計 17 台の電動自転車を設置しました。

設置店舗	設置台数
馬淵支店（静岡市駿河区中原 434 番地）	5 台
草薙支店（静岡市清水区草薙 1 丁目 13 番 10 号）	6 台
清水支店（静岡市清水区万世町 2 丁目 3 番 7 号）	6 台

<「PULCLE」について>

- 静岡市内に複数のレンタルステーションを設置し、いつでも自転車の貸出・返却ができるシェアサイクリングサービスです。
- 静岡市では、「PULCLE」の普及により、公共交通機関の補完や利用促進、自動車交通抑制による環境負荷の軽減、自転車を所有から共有への切り替えによる放置自転車の減少、街中の回遊性向上などによる地域活性化を目指しています。
- 静岡市が実施主体として民間事業者と連携し、運営主体として、株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク、株式会社トコちゃんねる静岡、OpenStreet 株式会社が携わっています。